

取

材当初は「CSRですか。特別なことは、やつていませんよ」とおしゃっていた

小堀社長ですが、話し始めると出てくること、出てくること。

「HPにも掲載していますが、

平成14年から19年まで環境ISO

(14000シリーズ)を続けて

いたので、その結果、資源につい

てはかなりの削減効果を残すこ

とができました。現在は、ISO

相当の社内独自基準を設けて継

続中です」

「環境に配慮した設計にも、力

を入れています。今は、公共工事

については、環境配慮型でないと、

まず通らない。私どもではノウハ

ウを蓄積して、事業を通じた社
会貢献を目指しています」
「近隣清掃ボランティアは、毎
月2回、当社周辺約700メー
トルの区域内で行っています」

「平成15年から定期的に月曜
講座『e-環境まめ知識』を開
催しています。社員全員が持ち
回りで環境に関する知識・情報
を発表する場で、意識や情報、
モチベーション共有が狙いです」

などなど。全部きちんと紹介
したらそれだけでコーナーが埋
まってしまいます。詳しくは同社
HPをご覧ください。

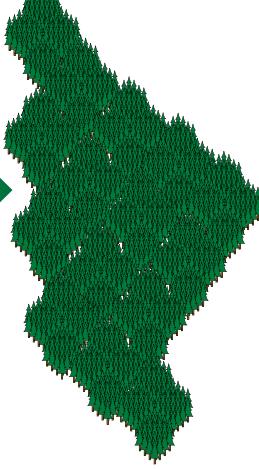
同社が手がけるのは、公共事
業。その多くは大規模土木・建

設工事に関係します。それだけ
に、環境への配慮については、特
に力を入れているといいます。

「私たちの経営理念が『社員
幸福の追求と、快適な国土づく
りへの貢献』です。社員について
は経営の安定と福利厚生など、
国土づくりについては環境問題へ
の対応が、私たちで重視している
ポイントです」

お客様が「環境に配慮したい」
という要望を出された場合、そ
れに適格に応じ、具体的な案を
示すことができる——そういう

これをスギの木が
吸収するとしたら…
1406本分



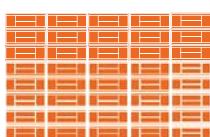
電力使用量 =
15世帯の約1.1年分
=60,712kWh分節約



自動車燃料 =
ドラム缶(200L)約88本分
=17,654L分節約



A4コピー紙 =
テニスコート約40面分
=168,557枚分



同社が取り組んでいる環境活動の結果を杉の木に換算すると……

次世代育成支援は、 本当はどこの会社でも 取り組まなくてはならないことです。

CSR活動に取り組む宇都宮市内の企業を紹介する本コーナー。
今回は独自の社内基準を設けて環境に取り組むなど、ユニークな
アプローチを行っている第一測工(株)の小堀俊明社長に伺いました。

「次世代育成支援には、意識して取り組んでいます。5つの目標を掲げて、たとえば育児支援や、ノー残業デーの設定、有給休暇

す。同時に快適に働くことの取得についてもサポートしています。

第一測工株式会社

代表取締役 小堀俊明

◎業種 建設コンサルタント業
◎設立 昭和27年5月
◎認定 品質ISO、
宇都宮まちづくり貢献企業、
環境にやさしい優良企業
プライバシーマークなど

栃木県宇都宮市新町2-6-10
☎ 028-633-0468(代)
http://www.d-sokko.co.jp/



第一測工(株) 本社社屋

CSRで 輝く会社

第4回 第一測工株式会社



代表取締役社長
小堀 俊明 氏

の取得アップなどを実行しているところです

「そう言いながら「でも、本当はどんな企業でもやらなくてはいけないことだと思います。当社もまだ未熟ですけどね……」と笑顔を見せます。現在のように厳しい経済情勢、社会情勢の中で、労働環境の改善は社会貢献としても大きな意義があります。同社の取り組みは、その多くが、どの会社でも一歩踏み出すだけで実現可能なものです。あなたの会社でも、ぜひ挑戦してください。

笑顔を見せます。